

効果のポイントはココ!

ネットワーク

拠点間を安全・便利につないで 業務を大幅にスピードアップ



「顧客は素早い対応を求めている」「迅速な回答が付加価値になる」これは順調に業績を伸ばしている会社の経営者がよく口にしている言葉だ。

「スピード」は競争優位性を確保するために欠くべからざる要素である。各社とも業務効率化に向け創意工夫を重ねているが、見落されがちなのが本社と営業所、工場間などでの連絡や情報共有のスピードだ。離れているから営業所の売上を本社で把握するのに時間がかかったり、離れた事務所にいる社員の行動スケジュールが掴めないなどと言っていたら、経営判断が遅れ時代のスピードについていけない。こうした距離のハンディを乗り越える強力な手段が「ブロードバンド」である。



業務効率を上げるには 拠点間の通信整備を ADSLや光ファイバーが普及して日本は今や世界一と言われるブロードバンド先進国になった。

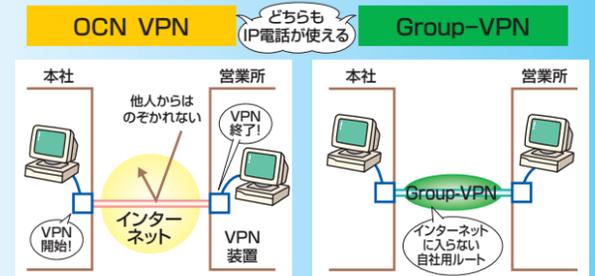
各拠点をブロードバンドでネットワーク化し、共有したい情報をサーバーで管理すれば、同じ場所にいなくとも業務を迅速に進められるのだ。例えば大阪本社にいても、札幌営業所の本日の売上や営業活動状況がすぐつかめるし、営業所側でも最新の商品在庫がリアルタイムで把握できる。顧客情報の共有はもちろん、遠隔地の勤怠管理も可能だ。まだ拠点間の通信をISDN回線などのナローバンド（低速回線）に頼っているのなら、今こそ通信インフラを見直すべき時期に来ていると

いえるだろう。ただし会社で扱う情報は社外秘のものも多いし、データベイスに入っている個人情報などは十分な注意が必要だ。

拠点間通信の基本はVPN!



NTTコミュニケーションズのVPNサービス



拠点間に装置を置いて、インターネットの中にあたかも自社専用のような通路をつくり出す

世界中の人が利用しているインターネット上にそのままデータを流すのは少々不安な面もある。そのため、拠点間通信など社内情報をやり取りする用途においては「VPN（仮想専用線）」という方法を用いるのが一般的となっている。



用途に応じて選べる VPNサービス

Table with 2 columns: Service Name, Monthly Fee (tax included), and Features. Includes OCN VPN and Group-VPN options.

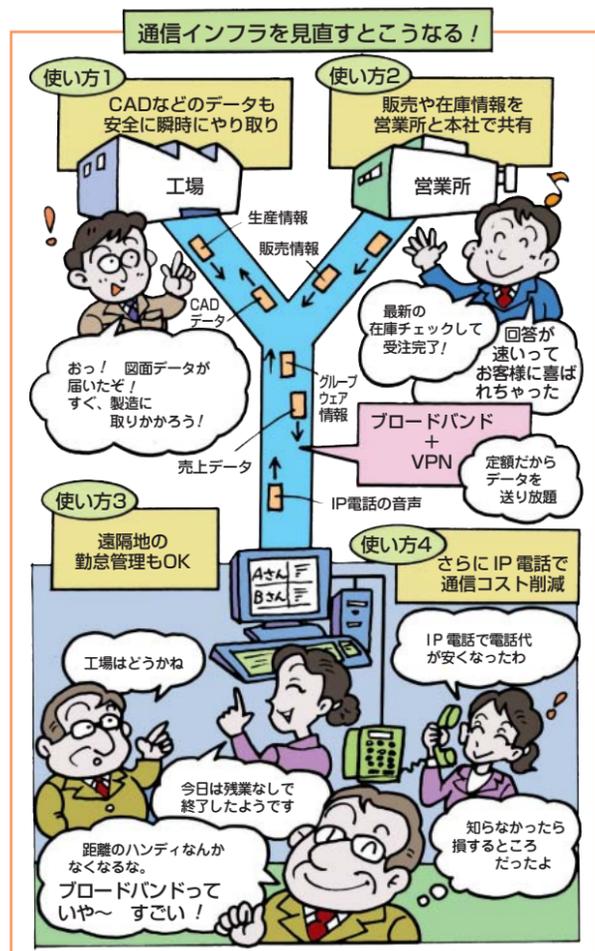
中小規模企業向けのサービスメニューが豊富なNTTコミュニケーションズでは、ビジネス利用のスタンダードである光ファイバーを用いた2種類のVPNサービスを用意している。

「スピード」は競争優位性を確保するために欠くべからざる要素である。各社とも業務効率化に向け創意工夫を重ねているが、見落されがちなのが本社と営業所、工場間などでの連絡や情報共有のスピードだ。

専用のデータ回線を使ったVPNサービス。オープンなインターネットへの接続はできないが、プライベート回線のため安心度はさらに高くなる。いずれの方法を選択しても、拠点は高速の光ファイバー回線で結ばれ、売上・営業、在庫、勤怠管理、グループウェアなどの各種情報を、安全に素早く共有できるようになる。

ITは使いやすくなったのか

インターネット接続の回線を拠点間通信にも使うのであれば「OCN VPN」が便利だ。各拠点にVPN用の装置を置くことでインターネット上にあたかも専用回線を敷いたかのような状態を作り（一般にインターネットVPNという）、安全な通信を実現する。通常、機器購入や設定は自社でしなければならないが、「O



お問い合わせ先 NTTコミュニケーションズ株式会社 電話 0120-047-816 受付時間 平日 午前9時～午後7時 (土・日・祝日を除く) http://www.ocn.ne.jp/business/